



八街市と八千代市で出前あすなろ塾を開催しました。八街市では「全国学力・学習状況調査」に関する結果と分析について。八千代市では、「生徒指導の機能を生かした分かる授業づくり」をテーマに研修を実施しました。先生方は互いに対話を通して、それぞれもっている課題や情報を共有し合い、自身の考えを広げたり、深めたりすることができました。課題解決に向けたグループワークでは、熱い意見が飛び交う研修となりました。

八街市 (令和6年7月26日)

当日の様子と 参加者の声



学力状況調査の見方が分かったので、これから実施する際には、自分のクラスの児童が何が苦手で、どこにつまずきがあるのかについてきちんと把握し、克服できるよう指導改善に努めたいと思います。

テストひとつでも様々な見方があり、一つの問題から多くの課題を見つけることができることをと学びました。千葉県全体で学力を向上させていくためにも今の児童の実態をしっかりと把握する必要があると思いました。



八千代市 (令和6年7月26日)

当日の様子と 参加者の声



今まで行ってきたことが生徒指導にも繋がっていたと気付くことができました。児童の自己指導能力育成のため、授業中で取り組めることを早速実践していきたいです。

生徒指導の視点で授業作りを考えていなかったため、この研修を通して視点が増えよかったです。活動的な内容であり、考える機会が多くよかったです。ありがとうございました。

自身の授業のなかで、どの生徒も自己有用感を感じられるよう仕掛けづくりに励もうと思いました。授業の中に限らず、あらゆる場面でそれぞれの児童生徒の発達にあった生徒指導を行っていきたいと思います。

生徒指導の概念が分かりやすく、授業実践の中で生かせるものが多く、ためになりました。

